

## 【国際連携・教育部門】

国際連携・教育部門は、産業動物疾病・人獣共通感染症に関する研究および教育について、国際連携体制の拡充・促進を目指し、以下の活動を実施する。

### 1. 国際連携体制の強化

- 1) アジア諸国との大学/研究機関間交流の促進(韓国・全北大学：早期診断技術を用いた鳥類インフルエンザ及びパラミクソウイルス国際共同監視システム構築、インドネシア・国家研究イノベーション庁(BRIN)・海洋水産省魚質検疫・検査庁(FQIA)、農業省動植物検疫・検査庁(IAQA)との家畜(魚類を含む)感染症防疫に関する連携体制構築)
- 2) アフリカ諸国との連携体制の設立(ルワンダ大学との技術協力事業体制の発足)
- 3) アジア・アフリカ諸国の優秀な人材の発掘と育成
- 4) 国際獣医学教育ネットワークの構築(日本-インドネシア獣医学教育研究連携会議への参加)
- 5) 共同研究に関する覚書の新規締結および締結更新
- 6) 客員教員・研究員の招聘

### 2. 国際シンポジウムの開催・参加支援(第13回CADIC国際シンポジウム開催)

3. 教育資料の充実化と利用の拡大(ビジュアル教材の作製・配信、英語講義の資料化、国際学生交流プログラムの実施)

### 4. CADIC 英語パンフレットの作製